

目標達成計画

事業所名 グループホームゆう きの家

作成日 : 平成 24年 12月 29日

評価結果

市町提出日 : 平成 25年 1月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期における方針の説明は、入居時と急変時に随時行っているが、口頭での説明のみである。家族及び職員が安心して看取りを行うには、口頭の説明のみでは不十分である。	家族及び職員が安心して看取りを行える環境を整える。	終末期の対応に関する方針を文章化した「指針」の策定を行い、家族及び職員に周知してもらう。	3 か月
2	35	災害対策は行っているが、年2回と少ない。全職員が避難対応を身につけるには不十分である。	全職員が災害に備えた意識を持てるようになる。また、対応できるようになる。	年度に4回の避難訓練を行い、色々な条件を想定した訓練を実施していく。	3 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。